



平成 30 年 10 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社カーチスホールディングス
 (コード番号 7602 東証第 2 部)
 代表者名 取締役兼代表執行役社長 西牟田 泰央
 問合せ先 取締役兼専務執行役 大庭 寿一
 (TEL 03-3239-3185)

平成31年3月期第2四半期連結業績予想の修正
 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 9 日の「平成 31 年 3 月期第 1 四半期決算短信」において公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (平成 30 年 5 月 9 日発表)	百万円 14,680	百万円 138	百万円 143	百万円 78	円 銭 3.94
今回修正 (B)	10,480	△195	△180	△235	△12.02
増減額 (B - A)	△4,200	△333	△323	△313	
増減率 (%)	△28.6%	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 9 月期)	12,255	△116	△106	△135	△6.85

2. 平成 31 年 3 月期連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 30 年 5 月 9 日発表)	百万円 30,500	百万円 340	百万円 350	百万円 160	円 銭 8.07
今回修正 (B)	22,500	50	75	△150	△7.57
増減額 (B - A)	△8,000	△290	△275	△310	
増減率 (%)	△26.2%	△85.2%	△78.5%	-	
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 3 月期)	24,400	△84	△68	△150	△7.59

3. 第2四半期業績予想の修正及び通期業績予想修正の理由

当第2四半期連結累計期間においては、中期経営計画に掲げる利益率の高い小売販売向けの「買取直販」の営業施策を進めており、徐々に効果が表れているものの、中古車業界にとっての繁忙期の9月に、当社グループの主要な営業エリアである関西地方並びに九州地方において、度重なる台風の到来や豪雨災害等が、店舗・設備及び商品在庫が被害をもたらし、小売販売にも多大な影響を及ぼしましたため、売上高、各利益ともに第2四半期の業績予想数値を修正いたします。

下期につきましては、被災地域における業績も回復基調にあるものの、依然として災害の影響により来店数の回復に時間を要す見通しであること、将来的な成長へ向けたシステム投資等や不採算店舗のスクラップアンドビルドを通期にわたり行うための一時的な費用の発生等もあること、及び今般、第2四半期業績予想の修正を勘案いたしました結果、通期連結業績予想につきましても、売上高、各利益ともに前回発表予想を下回る見込みとなりました。

(注) 上記に記載いたしました予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、既知、未知のリスクや不確定要素の要因により、実際の業績は上記予想と異なる可能性があります。

以上